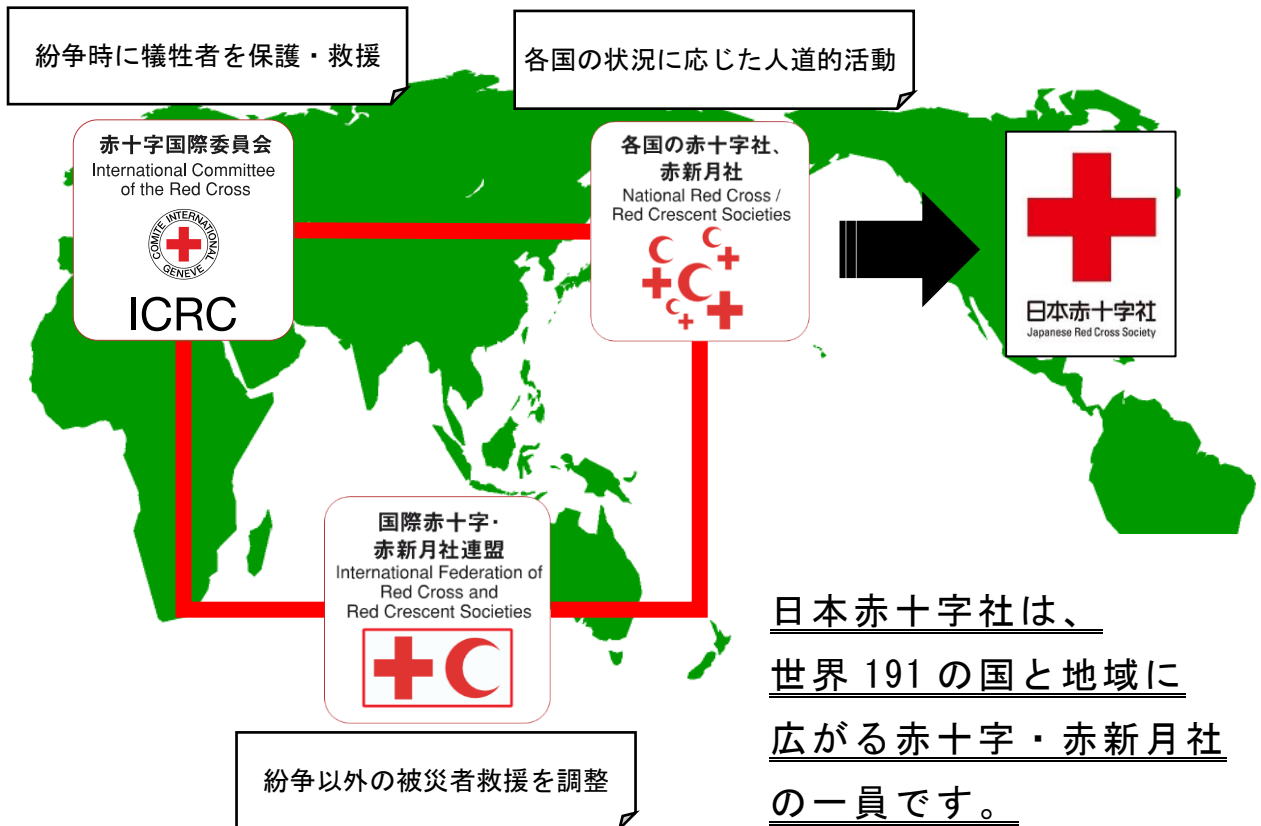


## 目 次

1	日本赤十字社とは	1
2	日本赤十字社の施設	2
3	日本赤十字社 9 つの活動	3
4	日本赤十字社の活動資金	4
5	赤十字サポーターについて	5
6	税制上の優遇措置	12
7	表彰制度	13

## 1 日本赤十字社とは



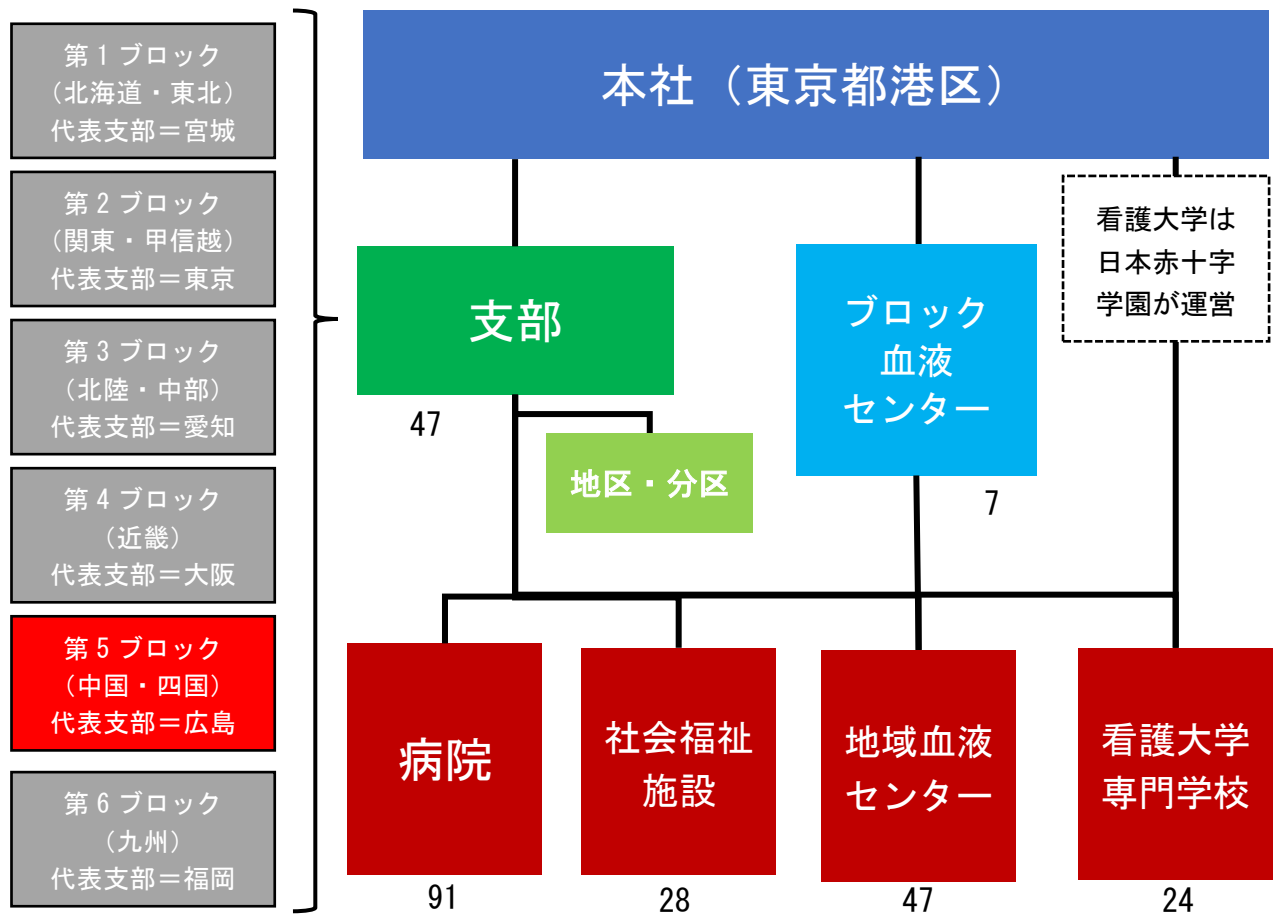
## 赤十字の基本原則



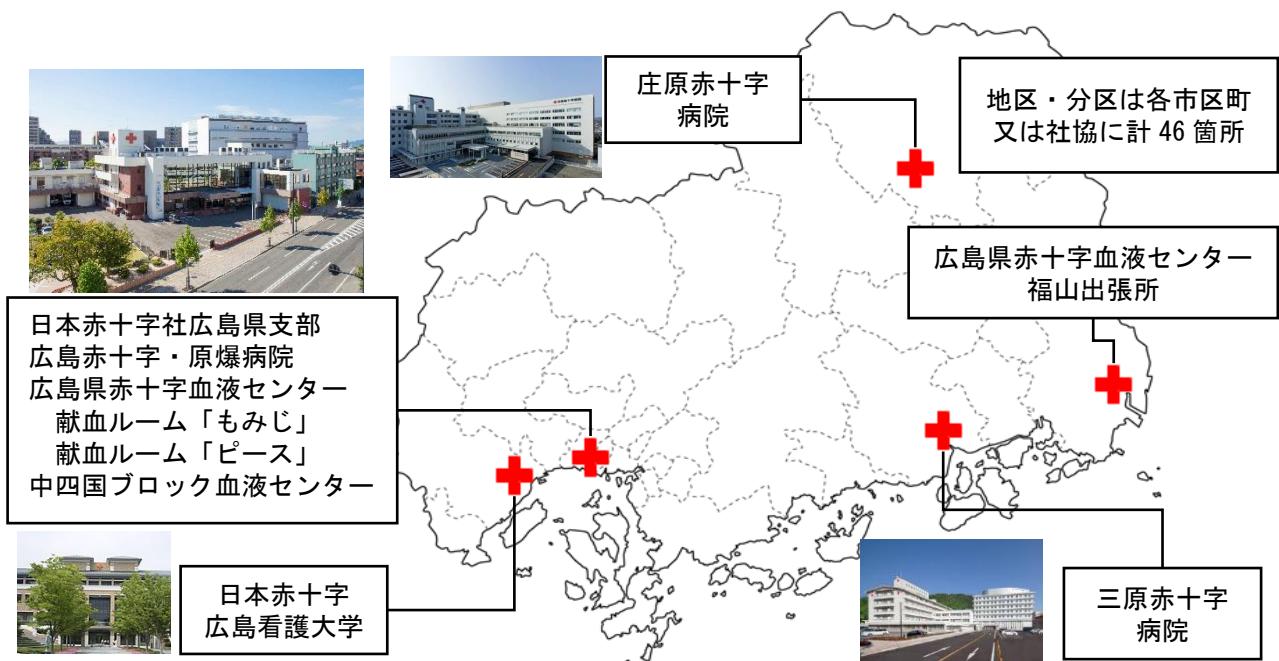
## 日本赤十字社の使命

わたしたちは、  
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、  
いかなる状況下でも、  
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

## 2 日本赤十字社の施設



### <県内の赤十字施設>



### 3 日本赤十字社 9 つの活動

#### #01 国内災害救護

災害現場での医療救護や救援物資の配布、義援金の募集など被災した方々への活動をしています。



#### #02 救急法等の講習

病気やけがの予防ととっさの時の手当など、健康で安全な生活のための各種講習をしています。



#### #03 国際活動

海外の紛争や災害の被災者を救援する活動をしています。



#### #04 赤十字ボランティア

赤十字の活動は、全国 120 万人のボランティアによって支えられています。



#### #05 青少年赤十字

学校を通じて子どもたちにいのちと健康を大切にする意識と思いやりの心を育成しています。



#### #06 看護師等の養成

医療や災害時の救護活動に従事する看護師などを養成しています。



#### #07 赤十字病院

地域のニーズに応じた医療提供のほか、災害時には、医師・看護師等を被災地に派遣しています。



#### #08 血液事業

たくさんの尊いいのちを献血で支えています。



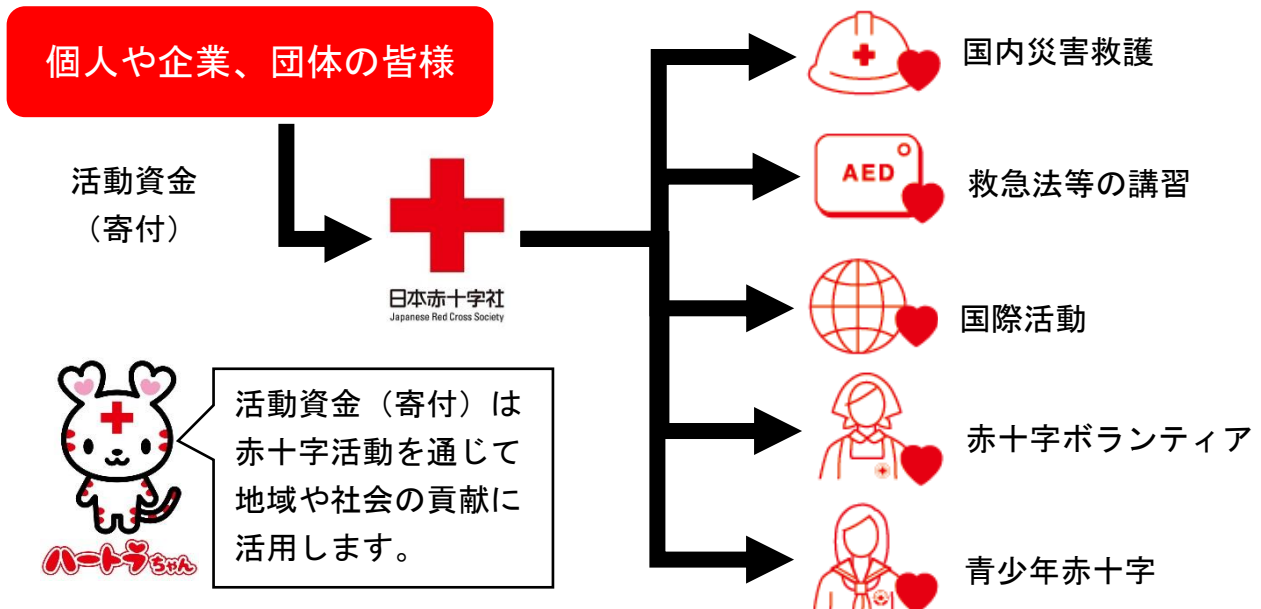
#### #09 社会福祉事業

社会的に苦しむ人のため地域に根差した活動をしています。



## 4 日本赤十字社の活動資金

日本赤十字社の都道府県に設置された支部は、個人や企業、団体の皆様からお寄せいただく活動資金（寄付）により活動をしています。





## 5 赤十字サポーターについて

### 1 赤十字サポーターとは

活動資金の支援を通じて、継続してご支援いただく企業・団体様を「赤十字サポーター」として認定し、災害救護活動などさまざまな赤十字の活動に対して、日本赤十字社広島県支部を味方いただける企業・団体を募っています。

赤十字サポーターは、平成 27 年に開始した日本赤十字社広島県支部独自の取り組みです。

### 2 認定資格

日本赤十字社広島県支部の活動資金として、**毎年 10 万円以上**を目安にご支援いただく企業・団体様（活動資金の納付方法は、現金・寄付金付自動販売機などの方法があります。）

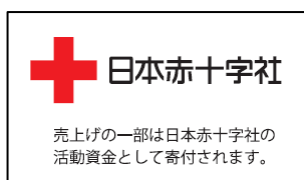
### 3 加入による特典等

#### ①救急法など講習会の無料開催



AED の使い方や心肺蘇生法などを学ぶ救急法、小さなお子様の急変時の対応を学ぶ幼児安全法等の講習会を無料で開催することができます。  
社員の皆さまを対象とした研修などにご活用ください。  
（テキスト等をご希望される場合は、別途費用が発生します。）

#### ②赤十字支援マークの使用



Web サイトでの掲出や、会社パンフレットへの記載などで活用が可能な「赤十字支援マーク」を使用することができます。  
（使用には日本赤十字社内の手続きが必要となります。）

#### ③赤十字の広報媒体を通じた PR

##### ㊤ホームページでの公開

赤十字サポーターとして認定した企業・団体様は、日本赤十字社広島県支部のホームページで公開し、当該企業・団体様の Web サイトとリンク設定をします。

##### ㊦「ACTION！防災・減災」への参加

「ACTION！防災・減災」は、毎年 3 月に全国の赤十字施設で実施する啓発活動です。

プロジェクトに参加し、ポスターの掲出等ご協力をいただきますと、日本赤十字社の特設サイトで企業・団体様を公開しています。



## 4 認定までの流れ

### ①お申込み

「赤十字サポーター実施要綱」に同意の上、「赤十字サポーター認定申込書」に必要事項を記入し、同申込書を提出してください。



### ②認定

ご提出いただいた申込書の内容を確認し、日本赤十字社広島県支部で認定手続きをします。手続き完了後に、認定証（クリスタル製）を製作します。



### ③認定証の贈呈

認定証（クリスタル製）を、別途日程調整の上、持参により贈呈します。  
なお、原則、贈呈状況はホームページで公開します。



赤十字サポーター認定証

## 5 赤十字サポーターの加入状況

No	認定日	企業・団体名	所在地
1	平成27年08月	株式会社広島銀行	広島市
2	平成27年10月	株式会社もみじ銀行	広島市
3	平成27年12月	広島ガス株式会社	広島市
4	平成28年01月	広島電鉄株式会社	広島市
5	平成28年04月	株式会社サタケ	広島市
6	平成28年07月	A N A クラウンプラザホテル広島	広島市
7	平成28年07月	医療法人社団八千代会（八千代病院介護医療院）	安芸高田市
8	平成28年07月	お好みフーズ株式会社	広島市
9	平成28年08月	株式会社富士電子産業	広島市
10	平成28年08月	貴土建設有限会社	広島市
11	平成28年09月	株式会社八天堂	三原市
12	平成28年09月	株式会社廿日市クリーナー	廿日市
13	平成28年10月	学校法人鶴学園	広島市
14	平成28年10月	株式会社エスエス	広島市
15	平成28年10月	株式会社ヒューマンネット	広島市
16	平成28年11月	株式会社フカイ	福山市
17	平成28年11月	株式会社アメニティライフ	広島市
18	平成28年11月	広島県信用農業協同組合連合会	広島市
19	平成28年12月	一般社団法人広島県医師会	広島市
20	平成28年12月	学校法人古沢学園	広島市
21	平成28年12月	三菱重工業コンプレッサ株式会社	広島市
22	平成29年01月	株式会社シンコー	広島市
23	平成29年02月	株式会社サンポールホールディングス	広島市
24	平成29年02月	株式会社野間産業	広島市
25	平成29年02月	株式会社永井紙店	広島市
26	平成29年02月	中国電設工業株式会社	広島市
27	平成29年03月	株式会社メンテックワールド	広島市
28	平成29年03月	公益社団法人広島県薬剤師会	広島市
29	平成29年03月	広島県歯科医師会広島高等歯科衛生士専門学校	広島市
30	平成29年03月	松電産業株式会社	広島市
31	平成29年03月	村上産業株式会社	廿日市
32	平成29年04月	公益社団法人広島県看護協会	広島市
33	平成29年06月	株式会社リョーキ	広島市
34	平成29年08月	馬場工業株式会社	福山市
35	平成29年04月	学校法人三宅学園	広島市
36	平成29年09月	ミリアグループ株式会社	広島市
37	平成29年09月	株式会社サンネット	広島市
38	平成29年10月	瀬戸砕石株式会社	福山市



No	認定日	企業・団体名	所在地
39	平成29年10月	鯉城タクシー株式会社	広島市
40	平成29年11月	株式会社紀陽	広島市
41	平成29年11月	医療法人社団ヤマナ会（東広島記念病院）	東広島市
42	平成29年12月	株式会社アンデルセン・パン生活文化研究所	広島市
43	平成29年12月	宗教法人法瀧寺	広島市
44	平成29年12月	株式会社理舎	広島市
45	平成30年01月	公益社団法人広島県公共嘱託登記土地家屋調査士協会	広島市
46	平成30年01月	株式会社フジタ広島支店	広島市
47	平成30年02月	日野株式会社	呉市
48	平成30年02月	協和鉱業株式会社	広島市
49	平成30年02月	株式会社日東リパティ	広島市
50	平成30年03月	広島清流ライオンズクラブ	広島市
51	平成30年04月	株式会社トータテホールディングス	広島市
52	平成30年04月	株式会社ホロン	広島市
53	平成30年04月	大和重工株式会社	広島市
54	平成30年05月	株式会社ファンブ	広島市
55	平成30年06月	有限会社武藤商店	広島市
56	平成30年06月	西日本三建サービス株式会社	広島市
57	平成30年07月	西日本レジコート株式会社	広島市
58	平成30年09月	株式会社カンサイ	広島市
59	平成30年11月	新中央工業株式会社	東広島市
60	平成30年12月	医療法人社団まりも会（ヒロシマ平松病院）	広島市
61	平成30年12月	岸工業株式会社	広島市
62	平成31年01月	株式会社クマヒラセキュリティ	広島市
63	平成31年01月	株式会社サクセスロード経営研究所	東京都調布市
64	平成31年02月	小林建設株式会社	庄原市
65	平成31年04月	株式会社広島情報シンフォニー	広島市
66	平成31年04月	株式会社不二ビルサービス	広島市
67	平成31年04月	学校法人修道学園	広島市
68	平成31年04月	社会医療法人 祥和会（脳神経センター大田記念病院）	福山市
69	平成31年04月	医療法人社団長寿会（はたのリハビリグループ）	広島市
70	平成31年04月	株式会社全国赤帽（赤帽広島県軽自動車運送協同組合）	広島市
71	令和1年07月	合同会社伸和	尾道市
72	令和1年07月	株式会社大野石油店	広島市
73	令和1年07月	学校法人上野学園	広島市
74	令和1年07月	ダイードリンコ株式会社西日本第一営業部 広島オフィス	広島市
75	令和1年10月	学校法人安田学園	広島市
76	令和1年12月	学校法人広島女学院	広島市
77	令和1年12月	広島信用金庫	広島市
78	令和2年01月	株式会社グリーンファーム	呉市
79	令和2年02月	広島県民共済生活協同組合	広島市
80	令和2年03月	ダイユウ技研土木株式会社	呉市
81	令和2年03月	大新土木株式会社	呉市

No	認定日	企業・団体名	所在地
82	令和2年04月	株式会社熊平製作所	広島市
83	令和2年05月	株式会社ミウラ	広島市
84	令和2年07月	中国遊技機商業協同組合	広島市
85	令和2年08月	ティーエスアルフレッサ株式会社	広島市
86	令和2年08月	株式会社ジェイ・エム・エス	広島市
87	令和2年10月	株式会社カルフト	広島市
88	令和2年10月	株式会社フレスタ	広島市
89	令和2年10月	株式会社中国新聞社	広島市
90	令和2年10月	中国電力株式会社	広島市
91	令和2年10月	広島県遊技業協同組合	広島市
92	令和2年11月	株式会社仲心	福山市
93	令和2年11月	株式会社神原組	福山市
94	令和2年11月	マツダスチール株式会社	安芸郡
95	令和3年01月	協同組合未来	福山市
96	令和3年01月	蔵田ファイリング株式会社	安芸郡
97	令和3年03月	医療法人松村循環器・外科医院	広島市
98	令和3年03月	オール・ベネフィット株式会社	安芸郡
99	令和3年03月	レックスイノベーション株式会社	広島市
100	令和3年05月	マツダ株式会社	安芸郡
101	令和3年05月	T&Tタウンファーマ株式会社	広島市
102	令和3年09月	一般社団法人広島県歯科医師会	広島市
103	令和3年11月	株式会社新星工業社	広島市
104	令和3年12月	株式会社マリモホールディングス	広島市
105	令和3年12月	株式会社トライサクセス	呉市
106	令和4年02月	日本ロードテック株式会社	広島市
107	令和4年03月	チチヤス株式会社	廿日市
108	令和4年03月	株式会社中国ステージ	広島市
109	令和4年07月	株式会社水みらい広島	広島市
110	令和4年10月	三建ホールディングス株式会社	広島市
111	令和4年10月	広島荷役株式会社	広島市
112	令和4年10月	株式会社サンコーサプライ	広島市
113	令和4年10月	食協株式会社	広島市
114	令和4年11月	株式会社三建アクセス	広島市
115	令和5年01月	巢守金属工業株式会社	広島市
116	令和5年04月	一般財団法人 広島県環境保健協会	広島市
117	令和5年07月	株式会社新川	広島市
118	令和5年07月	株式会社かこ川商店	福山市
119	令和6年09月	株式会社サコダ車輛	広島市
120	令和6年09月	株式会社中村工社	広島市
121	令和6年10月	瀬戸内海印刷株式会社	広島市

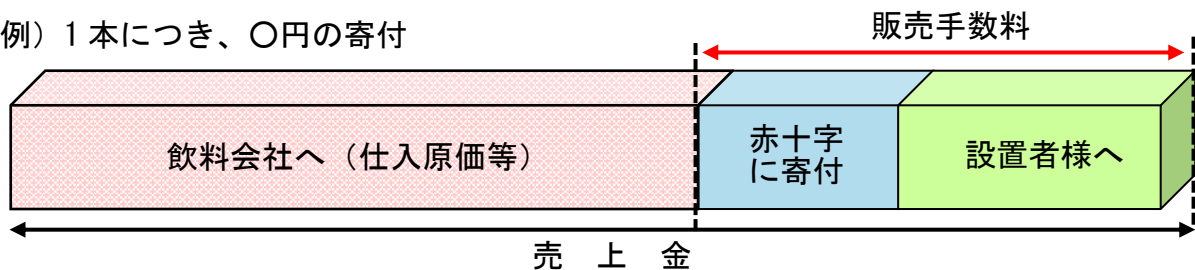
## <ご参考> 寄付金付自動販売機について

### ア 寄付金付自動販売機とは

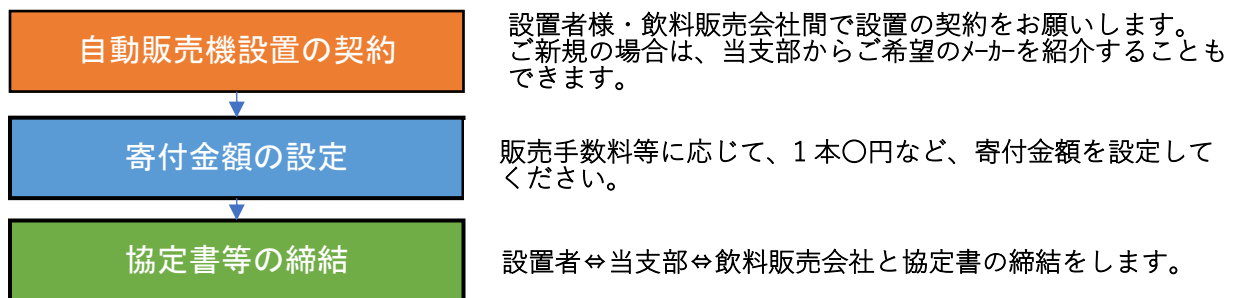
会社や工場、工事現場などに設置する自動販売機の販売手数料の一部を設置者である企業・団体様と当支部が協定等を締結し、赤十字へ寄付する方式です。  
設置者様は、自動販売機を通じた寄付をすることにより社会貢献をPRすることができます。



(例) 1本につき、〇円の寄付



### イ 設置までの流れ



### ウ 県内の設置状況

県内に 104台 設置しています。(令和4年4月30日現在)

#### <契約実績のある飲料販売会社>

コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社、アサヒ飲料株式会社、株式会社伊藤園  
 ダイドードリンコ株式会社、キリンビバックス、サントリービバレッジサービス など

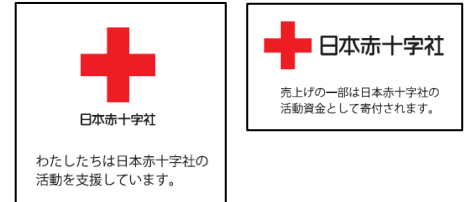
## <ご参考> 赤十字支援マークについて

### ア 赤十字支援マークとは

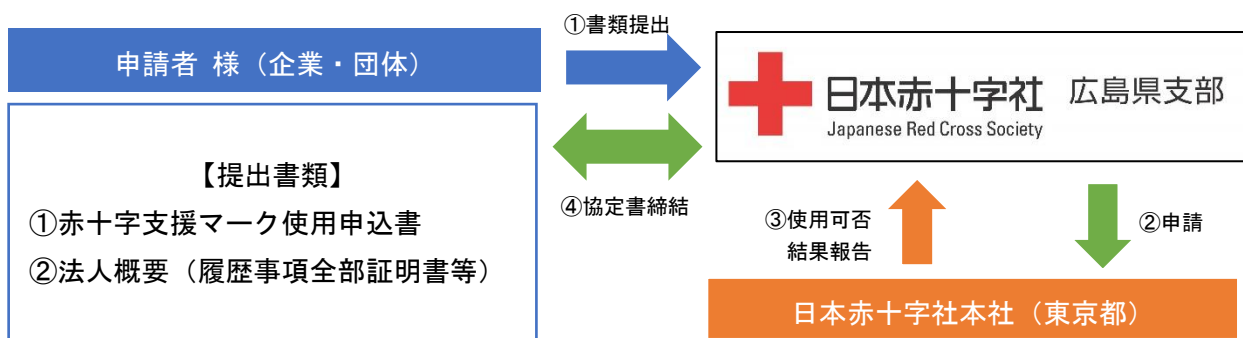
「赤十字支援マーク」は赤十字の事業に賛同し、支援していただける企業・団体様にご利用いただけるマークです。

商品パッケージのほか、Web サイト・会社パンフレット等に表示して使用することができます。

### 【赤十字支援マーク例】



### イ ご使用までの流れ



赤十字支援マークは、日本赤十字社の社内規定により使用方法が定められています。

車両、建物、制服、バッジ、のぼり旗、看板、ダイレクトメール、名刺への使用はできません。

## 6 税制上の優遇措置

日本赤十字社への寄付は、税制上の優遇措置があります。

寄付区分	募集期間	根拠法令	措置の内容等
指定寄付金	毎年4月1日から 9月30日まで	法人税法 第78条 第2項第3号	財務大臣が指定した日本赤十字社の事業に対する寄付金を、寄付金の損金算入限度額にかかわらず、全額損金に算入することができます。募集期間内の一部寄付金に対し適用しています。 詳しくは当支部組織振興課 振興係 (082-545-5011) までご連絡ください。
特定公益増進法人に対する寄付金 (○)	通年	法人税法 第37条 第4項	法人の通常有する寄付金損金算入限度額とあわせて別枠で算出した特定公益増進法人に対する寄付金の損金算入限度額を損金に算入することができます。

### ○特定公益増進法人に対する寄付金について

通常の寄付金の損金算入限度額 (イ) とあわせて別枠で算出した限度額 (ロ) を損金に算入することができます。

#### 株式会社 A の場合 (参考例)

(資本金等の金額 2,000 万円、所得の金額 1,000 万円、事業月数 12 ヶ月)

通常の寄付金の損金算入限度額 (イ) は 75,000 円 のところ、

$$(イ) \left( 2,000 \text{ 万円} \times \frac{12}{12} \times \frac{2.5}{1000} + 1,000 \text{ 万円} \times \frac{2.5}{100} \right) \times \frac{1}{4} = 75,000 \text{ 円}$$

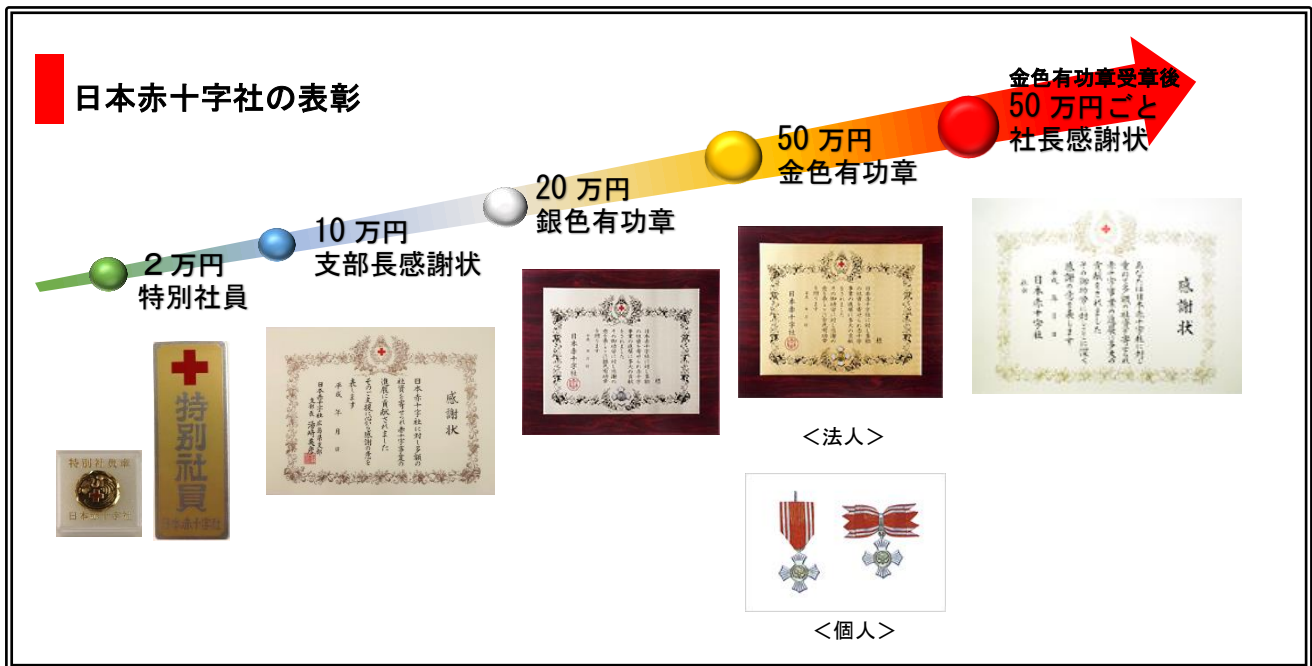


特定公益増進法人に対する寄付金の損金算入限度額 (ロ) を加えた  
425,000 円 (イ+ロ) を最大で損金算入できます。

$$(ロ) \left( 2,000 \text{ 万円} \times \frac{12}{12} \times \frac{3.75}{1000} + 1,000 \text{ 万円} \times \frac{6.25}{100} \right) \times \frac{1}{2} = 350,000 \text{ 円}$$

※損金算入限度額は、法人様の資本や所得の金額によって異なります。  
詳しくは、お近くの税務署・税務相談室や税理士にご確認ください。

## 7 表彰制度



特別社員章	毎年 2 千円以上の会費を納入し、累計額が 2 万円以上に達したとき 2 万円以上の会費を納入していただいたとき（一時または分割）
支部長感謝状	会費または寄付の金額の累計が 10 万円以上 20 万円未満に達したとき
銀色有功章	会費または寄付の金額の累計が 20 万円以上 50 万円未満に達したとき
金色有功章	会費または寄付の金額の累計が 50 万円以上に達したとき
社長感謝状	金色有功章受章後、 会費または寄付の金額の累計が 50 万円以上に達したとき

国の表彰	
厚生労働大臣感謝状	<p>＜個人＞ 100 万円以上 500 万円未満</p> <p>＜法人＞ 300 万円以上 1000 万円未満</p> <p>のご寄付をいただいたとき</p>
紺綬褒章	<p>一時又は分割の申し出により、</p> <p>＜個人＞500 万円以上</p> <p>＜法人＞1000 万円以上</p> <p>のご寄付をいただいたとき</p>

※同一年度内に 2 回以上のご寄付をいただいた場合、その合計額をもって寄付の額とさせていただきます。